

このたびはLEDコントロールクス[®](2線式)2.4Aをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございます。
この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

この商品は、位相制御方式により調光可能な照明の明るさを変える調光器です。

お客様へ この器具の取付工事は必ず電気工事に依頼してください。一般の方が行うことは、法律により禁止されています。
工事店様へ 施工前に必ずこの取扱説明書をお読みください。工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

警告 発熱、焼損、火災、感電の原因になります

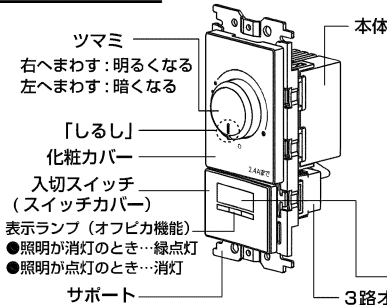
禁止：してはいけない内容です。

- 指定の負荷以外は使用しないでください。
- 適合負荷容量を超えて使用しないでください。(裏面「適合負荷」参照)
- コントロールクス[®]の近くではストーブや電熱器を使用しないでください。

必ず守る：実行しなければならない内容です。

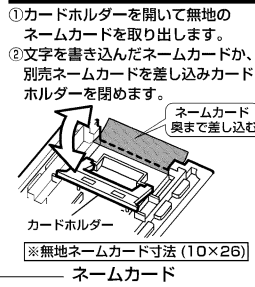
- 照明を交換する際は必ず入切スイッチにて電源を切ってから行ってください。
- 照明を交換する際は必ず同じワット数(定格入力電流)以下の負荷と交換してください。

各部のなまえ



- 入切スイッチを入れた状態で、ツマミを右(時計回り)にまわすと照明が明るくなり、左(反時計回り)にまわすと暗くなります。
- ツマミの「しるし」がどの位置にあっても入切スイッチによる入り切り操作は可能です。
- ツマミの「しるし」が真下になると照明は消灯しますが、コントロールクス[®]の電源は入ったままの状態になります。電源の入り切りは、入切スイッチで行ってください。
- 入切スイッチを入れても、ツマミの「しるし」が真下を向いた状態では照明は点灯しません。ツマミをまわして照明を希望の明るさに調整してください。
- 出荷時は照明の暗さの下限を30%(電圧比)に調整してあります。下限を変更したい場合は「明るさ下限設定方法」に従い調整してください。
※特に必要がない場合は出荷時の設定でのご使用をおすすめします。

ネームカードの使い方

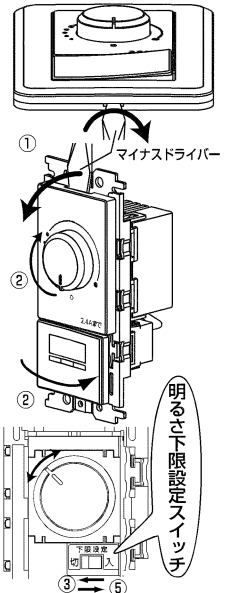


※無地ネームカード寸法(10×26)ネームカード

明るさ下限設定方法

以下の手順で出荷時設定をリセット後、下限設定の変更を行ってください。

- ①化粧カバーを取り外す
※ワイド・アイプレート(別売)取り付け後、化粧カバーを取り外してください。取り外しの際は右図のようにマイナスドライバーを使用してください。
- ②入切スイッチを入れ、ツマミを回し照明を点灯させる
- ③明るさ下限設定スイッチを「切」にする
※設定を変更すると照明が、一瞬消灯し、ゆっくり明るくなります。
- ④照明の状態を見ながら、ゆらぎのない範囲で、ご希望の暗さになるようツマミを調整する。
※設定をより暗い状態にした場合、電源電圧の変化などでゆらぎや立ち消えが発生する場合があります。
- ⑤明るさ下限設定スイッチを「入」にする
※明るさ下限設定スイッチ操作時にツマミに触れないように注意してください。ご希望の設定からずれが生じます。



※変更した明るさ下限設定ツマミ位置からツマミを左に回しても明るさは変わりません。ただしツマミを左に回し切り、「しるし」が真下になると、照明はゆっくり暗くなり消灯します。(フェードアウト機能)

使用上のご注意

- 化粧カバーやツマミが汚れたときは、やわらかい布か、ぬるま湯を湿した布をよくしぼってから拭いてください。器具を傷めますのでガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどの薬品で拭かないでください。中性洗剤を使用する場合は、薄めて布に浸しよく絞ってから表面を拭き、真水でよく絞った布で洗剤をよくふき取ってください。
- コントロールクス[®]は電気用品安全法の雑音の強さの要求事項を満足しておりますが、ラジオやステレオなどの音響映像機器に雑音障害を及ぼす場合があります。このような場合は次の対策を行ってください。
 - ・音響映像機器はアース接続を行ってください。
 - ・ラジオ(チューナ)には有効なアンテナを張ってください。
 - ・コントロールクス[®]と音響映像機器およびアンテナ、アース線等はできるだけ(1m以上)離してください。
 - ・コントロールクス[®]と音響映像機器の電源は別配線とするか1m以上離してください。
- 適合負荷以外の照明は使用できません。他社製の調光器対応LED照明の接続は対象照明の製造メーカーにご確認ください。
- 照明を交換する場合は、適合負荷を使用し、コントロールクス[®]の定格以内でのご使用下さい。

故障かな?と思ったら

こんな時は故障ではありません。

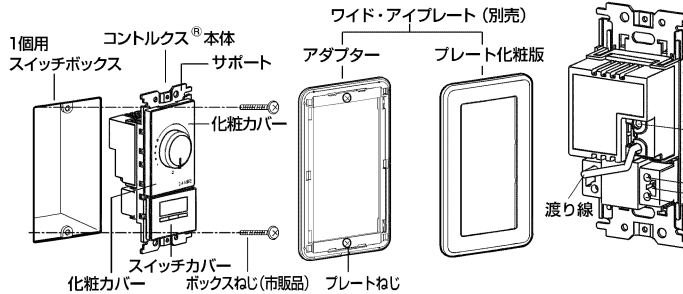
- ドライヤ、エアコン、電子レンジなどをお使いになった場合、一時的な電圧変動の影響で使用している照明の明るさが変化したり、調光下限付近で立ち消えやゆらぎ(ちらつき)が発生する場合があります。
- 使用している照明器具やランプの特性によって、入切スイッチを入れてから点灯するまで数秒かかることがあります。
- 使用している照明器具やランプの特性によって、ツマミをまわしてから明るさが変わるまでに数秒かかることがあります。

ご使用状況などにより次のような現象が見られることがありますが故障ではありません。

現象	考えられる原因	処置
ツマミをまわしても暗くならない	明るさ下限設定されている。	下限設定スイッチを「切」にするか、再設定をしてください。
調光可能な範囲が狭い	複数の照明を使用している。	使用している照明器具やランプの特性によって発生することがあります。
調光の下限付近で明るさのぼろつき・ゆらぎ(ちらつき)が発生	種類の異なる照明を組み合わせで使用している。	明るさ下限設定を行い、現象が発生しない範囲でご利用ください。
ツマミによる消灯のタイミングが照明によって異なる	電源波形にひずみなどがある。	ツマミを調整して、ゆらぎ(ちらつき)が発生しない位置でご利用ください。
特定の調光位置でゆらぎ(ちらつき)が発生	同一分岐回路で複数の調光器を使用している。	照明の定格入力電流合計値を適合負荷容量内に調整してください。
照明が一斉に点灯・消灯を繰り返す	適合負荷容量を超えて使用している。	照明の定格入力電流合計値を適合負荷容量内に調整してください。
入切スイッチを入れても照明が点灯しない	入切スイッチを短時間に何度も操作している。	入切スイッチを切り、約3秒後に再度スイッチを入れてください。

■取り付けかた

- 化粧カバー、スイッチカバーをはずします。
- 電線を接続します。
 - 適合電線の被覆を器具底面のストリップゲージに合わせて12mm(10~14mm)むいてください。
 - 電線挿入穴に電線を確実に奥まで差し込んでください。
- スイッチボックスに取り付けます。
 - ボックスねじ(市販品)でサポートをスイッチボックスに固定します。
 - プレートねじでワイド・アイプレート(別売)のアダプターをサポートに固定します。
 - ※ボックスねじはあまり強く締めないでください。
 - ボックスねじ締めトルクは0.4N・m以下で施工してください。



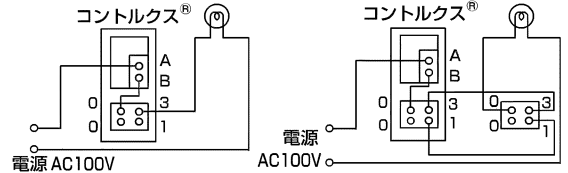
警告 発熱、焼損、火災の原因になります

- 絶縁トランス(柱上トランス、キューピクル、パワーコンディショナーを除く)からの電源に接続する場合負荷の容量は1.5Aを超えて使用しないでください。
- 適合電線: φ1.6mm, φ2.0mmのCu(銅)単線専用
- 結線は適合電線の被覆をゲージ12mm(10~14mm)に合わせてむき、確実に奥まで差し込んでください。
- 曲がった電線及びより線は直接端子に接続しないでください。
- 適合負荷容量を超えて使用しないでください。

端子部断面

結線例

- ・コントロール[®]のみで使用する場合
- ・コントロール[®]と3路スイッチを組み合わせる場合



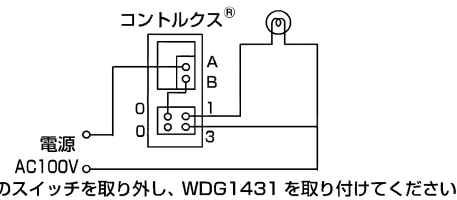
■適合負荷

東芝ライテック(株)製の位相制御調光器対応LED照明
白熱灯20W以上「1灯あたり100W以下」

- 各種調光器対応LED照明の接続可能台数の求め方
 - ・負荷接続台数 = 2.4(A) ÷ 調光器対応LED照明の定格入力電流(A)
 - ※定格入力電流(A)はLEDランプの仕様をご確認ください。
 - 例) 定格入力電流0.142AのLEDランプのとき
 - 単独取付時: 2.4A ÷ 0.142A = 16.9 → 16台まで取付け可能
 - 連接取付時: 2.0A ÷ 0.142A = 14.1 → 14台まで取付け可能
 - ※調光器対応LED照明に関する使用可能灯数など、最新の情報は東芝ライテック(株)のホームページなどでご確認ください。http://www.tlt.co.jp/tlt/

■施工上のご注意

- この器具は、屋内専用で-10℃~+35℃の範囲で使用するように設計されています。つぎの場所には取り付けしないでください。性能の低下および故障の原因となります。
 - ・ストーブなどの暖房器具の真上やその付近。
 - ・浴室など、特に湿気の高いところ。
 - ・水や、薬品がかかるおそれのあるところ。
 - ・有毒ガスや、ほこりが特に多いところ。
- 適合負荷容量を超えて使用しないでください。器具の温度が上昇し、故障の原因となります。単独取付の場合2.4Aまで、連接取付の場合コントロール[®]1台あたり2.0Aまでです。
- ※施工条件: 金属ボックス、樹脂ボックス、ボックスレス、グラスウール壁
- 工事の際は、必ず電源を切ってから行ってください。
- 負荷側または負荷配線を短絡させないでください。内部電子素子が破壊し、使用不可能となります。
- メカ測定はコントロール[®]をはずして測定してください。サージ保護素子等の劣化や破壊の原因となります。
- コントロール[®]2台を使った3路結線や並列接続はできません。(正常に動作しません。)
- 入切スイッチは取り外さず施工してください。入切スイッチをオンピカにする場合は3線式オンピカスイッチWDG1431を使用し以下の結線例にしたがって配線してください。



■仕様

形名	WDG9012
定格電圧	AC100V
定格周波数	50Hz, 60Hz 共用
適合負荷	・LEDランプ調光器対応※ ・LEDユニット調光器対応※ ・LED照明器具調光器対応※ ・白熱灯(20W~240W)「1灯あたり100W以下」
適合負荷容量	2.4A(連接使用時2.0A)
明るさ下限設定範囲	0~100%(明るさ比)
使用周囲温度	-10℃~+35℃
適合プレート	WIDE i用プレート(WDG5111など) 他のプレートは使用できません。

※当社の製品に限りです

■保証とアフターサービス

- 保証期間: 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
- 保証内容: 取扱説明書、本体貼付のラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理させていただきます。

保証の免責事項

- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
 - (1)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (2)お買い上げの後の取り付け場所移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
 - (3)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電圧(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
 - (4)車両、船舶などに搭載された場合に生じる故障及び損傷
 - (5)施工上の不備に起因する故障や不具合
 - (6)法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
 - (7)日本国内以外での使用による故障及び損傷
2. 離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。

修理を依頼されるとき

- ・保証期間中は、お買い上げ日を特定できるものを添えてお買い上げの販売店(工事店)までお申し出ください。
- ・保証期間を過ぎている時は、お買い上げの販売店(工事店)にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
- ・アフターサービスについてご不明な点並びに修理に関するご相談は、お買い上げの販売店(工事店)または東芝ライテック商品ご相談センターにお問い合わせください。その際は器具の形名、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店(工事店)へご相談ください。

販売店(工事店)に修理のご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝ライテック商品ご相談センター

0120-66-1048 (通話料:無料)
 受付時間 9:00~18:00 (日曜・祝日・年末年始を除く)
 携帯電話など 046-862-2772 (通話料:有料)
 FAX 0570-000-661 (通話料:有料)

- ・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- ・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

日本国内専用
Use only in Japan

東芝ライテック株式会社

〒212-8585 神奈川県川崎市幸区堀川町72番地34

お客様はお読みになった後も必ず保管してください。

(003WDG9012)A